

II 教育行財政

1 教育委員会の構成



高橋 勝 教育長



福成 菜穂子 委員
(教育長職務代理者)



花輪 妙子 委員



佐野 茂樹 委員

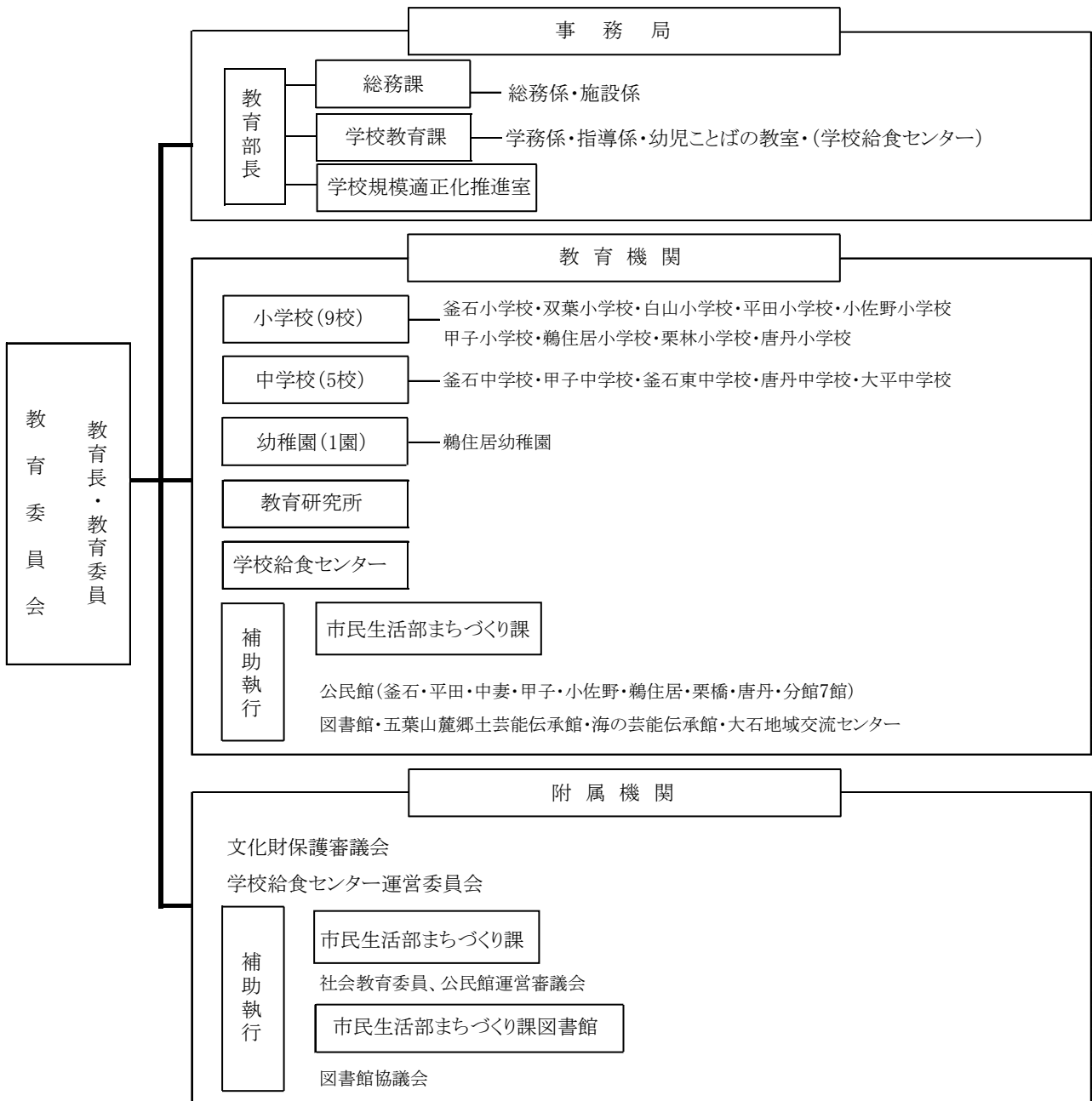


中田 義仁 委員

(令和4年10月1日現在)

職 名	氏 名	任 期	就任年月日
教 育 長	高 橋 勝	令和4年10月1日～令和7年9月30日 (2期目)	令和2年4月 1 日
委 員 (教育長職務代理者)	福 成 菜穂子	令和元年10月 1 日～令和5年9月30日	令和元年10月 1 日
委 員	花 輪 妙 子	令和2年10月1日～令和6年9月30日	令和2年10月 1 日
委 員	佐 野 茂 樹	令和3年10月1日～令和7年9月30日	令和3年10月 1 日
委 員	中 田 義 仁	令和4年10月1日～令和8年9月30日	令和4年10月 1 日

2 教育委員会機構図（令和4年4月1日現在）



※ 教育委員会の事務の補助執行を行う市長部局の関係課

市民生活部まちづくり課 — 生涯学習係、図書館

文化スポーツ部文化振興課 — 文化財係

文化スポーツ部世界遺産課 — 世界遺産係、管理係

3 教育委員会職員数（令和4年4月1日現在）

(1) 教育委員会事務局・教育機関等（学校以外）

区分	教育長	定数内職員											定数外職員		合計			
		部長	課長職		補佐管理職			課長補佐	係長	指導主事	主査	主任・主事等	用務員	計		駐在・派遣	会計年度任用職員	計
			課長	館長・所長	主幹	所長	館長											
教育長	1												1			0	1	
教育部長		1											1			0	1	
総務課			1				2	1					4			0	7	
総務係								(1)			1		1		1	1		
施設係								(1)				1	1			0		
学校教育課			1		1								2		5	5	15	
学務係								(1)		1	3		4			0		
指導係										1	1		2	2		2		
教育研究所	(1)		(1)							(1)			(3)	(2)	(2)	(4)	(7)	
学校給食センター						1	1					2	4	1		1	5	
幼児ことばの教室							1						1		1	1	2	
合計	1	1	2	0	1	1	0	4	1	1	2	6	1	21	3	7	10	31

注) カッコ数字は兼務職員数

(2) 学校（学校教育課）

ア 幼稚園

令和4年5月1日現在

	園長	教諭	小計	教育補助員	合計
鶉住居幼稚園	1	2	3	2	5

イ 小学校

令和4年5月1日現在

	県費支弁職員数											市費支弁職員数			合 計
	校 長	副 校 長	主 幹 教 諭	指 導 教 諭	教 諭	指 導 養 護 教 諭	養 護 教 諭	栄 養 教 諭	講 師	事 務 職 員	小 計	用 務 員	特 別 支 援 教 育 支 援 員	小 計	
釜石	1	1			11		1			1	15	1	2	3	18
双葉	1	1	1		8		1	1	2	1	16	1	2	3	19
白山	1	1			5		1		1	1	10	1	1	2	12
平田	1	1			9		1		2	1	15	1	1	2	17
小佐野	1	1	1		16	1	1		5	1	27	2	3	5	32
甲子	1	1			16		1			1	20	2	2	4	24
鶴住居	1	1	1		10		1	1		2	17	1	2	3	20
栗林	1	1			6		1			1	10	1	0	1	11
唐丹	1	1			7		2		2	1	14	1	1	2	16
合計	9	9	3	0	88	1	10	2	12	10	144	11	14	25	169

ウ 中学校

令和4年5月1日現在

	県費支弁職員数											市費支弁職員数			合 計
	校 長	副 校 長	主 幹 教 諭	指 導 教 諭	教 諭	指 導 養 護 教 諭	養 護 教 諭	栄 養 教 諭	講 師	事 務 職 員	小 計	用 務 員	特 別 支 援 教 育 支 援 員	小 計	
釜石	1	2		2	19		1		2	2	29	2	2	4	33
甲子	1	1			14		1			1	18	1	1	2	20
釜石東	1	1			12		1		2	2	19	2		2	21
唐丹	1	1			5		1		4		12	1		1	13
大平	1	1			7		1		3	1	14	1		1	15
合計	5	6		2	57		5		11	6	92	7	3	10	102

4 令和4年度教育行政方針演述（令和4年3月釜石市議会定例会）

令和4年3月釜石市議会定例会の開会にあたり、令和4年度の教育行政方針についてご説明申し上げます。

はじめに

令和3年3月11日、釜石市の小中学校児童生徒で組織する「かまいし絆会議」では、これまでの東日本大震災からの復興への支援に対する感謝と東日本大震災の教訓を未来へ語り継ぎ未来を創ることの決意の気持ちを込め、「かまいし絆宣言」を発出しました。この「かまいし絆宣言」の一節に「私たちは今を一生懸命に生きます今この瞬間を大切に生きて行こう新しいことに挑戦して生きて行こう命が喜ぶように前を向いて」という言葉があります。この言葉に込められた子どもたちの思いを大切にしながら、令和4年度も「子どもたちの笑顔を守ること」を合言葉に、教育行政を推進してまいります。

人生100年時代を迎えるなど少子高齢化の進行、価値観の多様化が進む社会、一層のグローバル化の進展、超スマート社会と言われるSociety5.0時代の到来など社会の変化により、子どもたちを取り巻く環境も大きな変化が予測されます。さらに、自然災害の発生や新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に努めながらの学校生活など、今後も予測困難な状況が起きることが想定されます。

このような中、「第六次釜石市総合計画」に掲げる目指す釜石の将来像「一人ひとりが学び合い世界とつながり未来を創るまちかまいし～多様性を認め合いながらトライし続ける不屈のまち～」の実現のためには、共生社会の実現に向けた豊かな心の育成、これからの変化の激しい社会で活躍できる力の育成、SDGsの取組など持続可能な社会の実現を目指し、社会の一員として行動できる力の育成などが求められます。

当市の子どもたちが、幾多の困難から立ち上がり、困難に挑戦してきた不撓不屈の精神を受け継ぎ、未来を切り拓く力とすることができるようにしていくことも大事なことです。

また、当市が目指す「防災教育のまち釜石」の推進のため、将来にわたって、防災市民憲章に掲げる「備える」「逃げる」「戻らない」「語り継ぐ」の実践ができる子どもたちを育ててまいります。将来のまちづくりを担う人材の育成において、教育の果たす役割は重要であり、期待も大きいものと考えます。

これらのことを踏まえ、令和4年度も、引き続き、「強く生き抜く力の育成」を基本目標-2-に掲げ、教育行政を展開してまいります。

それでは、第六次釜石市総合計画に掲げる施策を中心に、令和4年度の施策の大要について申し上げます。

1 健やかな成長を図る幼児教育の充実

幼児教育の充実につきましては、公立の幼稚園・こども園のみならず、保健福祉部との連携のもと、私立のこども園・保育園にも要請に応じて積極的に職員を派遣し、幼児教育に関する情報提供や小学校との円滑な接続に向けた支援を行うなど、その充実が図られるよう取り組んでまいります。

また、幼児教育施設と小学校が、幼児教育における「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」の実践と小学校における「スタートカリキュラム」の取組をお互いに理解し、学びの連続性を大事にした指導を行うことや小学生との交流活動の実施などを通し、幼児教育の充実につなげてまいります。

2 生きる力を育む学校教育の充実

令和4年度の教育行政の推進に当たっては、生きる力の土台となる「知・徳・体」を調和よく育む

ことを大事に、子どもたちが、夢や希望をもち、自ら生きる力を身につけることを目指し、「強く生き抜く力の育成～魅力ある学校づくりを通して～」を基本目標に掲げ、学校教育の充実を図ってまいります。

子どもにとって、魅力ある学校づくりを行い、学校が楽しいと感じ、仲間と切磋琢磨することを通して、子どもたち一人ひとりに強く生き抜く力を育成してまいります。そして、子どもたちが学校教育で培った力を土台とし、自分の未来を切り拓く力と社会の一員として、社会の未来を創ることが出来る力を育むことを目指し、学校教育を推進してまいります。

(1) 確かな学力の育成

確かな学力の育成につきましては、「知識・技能の習得」「思考力・判断力・表現力の育成」「学びに向かう力」を育むために、主体的・対話的で深い学びのある授業を目指した授業改善を一層行い、児童生徒一人ひとりに確かな学力を育成するよう努めてまいります。

そのために、教員の研修内容の一層の充実や学校公開研究会の開催など、教職員一人ひとりの指導力の向上を図ってまいります。

また、GIGAスクール構想により一人一台配備されたタブレット端末を効果的に活用し、児童生徒の学習への理解と学びへの意欲を高めるとともに、ICT活用のスキルや情報活用能力の育成を図ってまいります。

(2) 豊かな心の育成

豊かな心の育成につきましては、学校教育全体を通して、「思いやりの心」「感謝の心」「奉仕の心」や「互いの良さや違いを認め合う心」を育成してまいります。

そのために、道徳教育やキャリア教育、読書活動の推進、人権意識の醸成とともに、三陸ジオパークとしての当市の自然や歴史、文化、産業を生かした体験活動、地域の方々との交流活動、優れた芸術や文化に触れる機会などを通して、豊かな心や豊かな感性を育ててまいります。

また、二度にわたって艦砲射撃を受けた当市の歴史を踏まえ、平和を希求する子どもたちを育ててまいります。

(3) 健やかな体の育成

健やかな体の育成につきましては、新体力・運動能力テストの結果を踏まえた基礎体力の向上を図る指導の工夫など、学校体育の充実を努めます。また、当市が推進している「ラグビーのまち釜石」の取組を生かし、ラグビー出前事業の活用や小学校を中心にタグラグビーに親しむことを通して、運動への興味・関心を高めてまいります。

健やかな体の育成には、児童生徒が自らの健康に関心をもつことが大切です。健康診断結果などを基に、自らの健康について考えさせながら、望ましい生活習慣の定着を図るとともに、新型コロナウイルス感染防止の取組や健康教育を通し、児童生徒が将来にわたって自らの健康の保持に努める態度を養ってまいります。

(4) いのちの教育の推進

当市では、東日本大震災後、防災教育を核とし、郷土を愛し、自他の命を守るために、主体的に行動することができる力を身につけることを目指す「いのちの教育」を推進してまいりました。令和4年度も引き続き、「いのちの教育」を学校教育の根幹に据え、取り組んでまいります。

「いのちの教育」の推進に当たっては、災害に備えることのみならず、自分の生き方やあり方を考えることにつなげる取組を大切にしております。

東日本大震災から10年が経過したことから、新たな「防災教育の手引き」の作成についても検討してまいります。

(5) 国際理解教育の充実

国際理解教育につきましては、小・中学校を中心に外国語指導助手を派遣して、英語力の向上と他国の文化や習慣を学ぶなど国際理解を深めることを通して、英語によるコミュニケーション能力の育

成を図ってまいります。

インターネットを活用した外国の子どもたちとの交流活動も可能な限り実施し、一層のグローバル化が進む中で、子どもたちが世界へ目を向ける機会としてまいります。

(6) 小学校から高等学校までの系統的なキャリア教育の推進

キャリア教育につきましては、小・中学校では、地域の方々との交流やボランティア活動、施設見学や職場見学などにより自分と社会との関わりに気づくこと、職場体験や様々な職業の人から話を聞き、実際の社会について学んだり、生き方や考え方を学ぶこと、卒業後の進路選択を考えることなどを通して、児童生徒が自らの生き方を考え、主体的に進路を選択し、社会人・職業人として自立するための能力を育むことなどに取り組んでまいります。高等学校では、「釜石コンパス」の取組を通して、より勤労観や職業観を深め、職業選択や自分の生き方についての視野を広げるなど、発達段階に応じた系統的なキャリア教育を推進してまいります。

キャリア教育の推進に当たっては、キャリア教育に関わる諸活動について、児童生徒が自身の変容や成長を記録し蓄積する、キャリア・パスポートの活用を図ってまいります。

3 地域づくりに寄与する特色ある教育活動の推進

(1) 地域との交流の推進

地域との交流の推進につきましては、コミュニティ・スクールの取組を生かし、子どもたちが地域の方々との交流を通して学ぶことを大切にするとともに、地域の方々に子どもたちの活動により関わってもらうことで、地域に元気と活力をもたらすよう努めてまいります。

また、子どもたちが地域行事に積極的に参加するよう参加の奨励を行ってまいります。

(2) 郷土理解を深め、郷土への誇りと愛着を育む活動

当市には、三陸の豊かな自然、鉄づくりの歴史やラグビーのまちとしての歴史、郷土芸能、文化財、幾多の災害から立ち上がった歴史などがあります。地域の歴史や文化は、地域で暮らす人にとって心の拠り所であり誇りです。これらを学ばせ、体験させながら、郷土への理解を深め、郷土への誇りと愛着を育ててまいります。

鉄づくり体験につきましては、文化スポーツ部の協力のもと、令和4年度から市内全ての中学校1年生に体験させることといたします。

(3) 児童生徒の主体的な活動の推進

児童生徒の主体的な活動の推進につきましては、釜石市内小中学生で組織する「かまいし絆会議」を核とし、「かまいし絆会議」の取組が、各学校の主体的な活動につながるよう取り組んでまいります。「かまいし絆会議」の活動を通して、児童生徒の社会参画の意識も高めてまいります。

(4) 学校給食を生かした食育の推進

学校給食では、安全安心な給食の提供と子どもたちが給食を通して食べることが楽しみとなる給食の提供に努めます。

また、地元農水産物の利用により釜石の農業や水産業への理解を図るとともに、このことを通して、食に関する関心を高めるなど給食センターが食育の推進に寄与できるよう努めてまいります。

4 教育環境の充実とさらなる向上

(1) 学校施設の適切な維持管理と環境整備

学校施設の維持管理につきましては、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図りながら、児童生徒が安全で安心な学校生活を送ることができるよう、施設や設備等の適切な維持管理に努めてまいります。

学校施設の環境整備につきましては、特にも市PTA連合会や学校からの要望が多い、学校トイレ

の洋式化を計画的に進めてまいります。

I C T環境の整備につきましては、昨年度配備しました一人一台のタブレット端末を児童生徒の学びの保障に活用するとともに、I C T支援員を活用しながら、各学校を支援してまいります。

今後の望ましい教育環境を確保するという観点からの市内の小中学校の適正規模・適正配置等の検討については、「釜石市学校規模適正化検討委員会」を開催し、協議を進めているところです。今後、検討委員会での協議を踏まえ、学校規模の適正規模・適正配置に関する教育委員会としての考えを示してまいります。

(2)家庭や地域との連携強化

家庭や地域との連携強化につきましては、令和4年度から、コミュニティ・スクールを実施することにいたします。コミュニティ・スクールは、各学校に学校運営協議会を設置し、法令に定められた一定の権限を持って、保護者や地域の方々为学校経営に参画する仕組みです。コミュニティ・スクールを生かしながら、より一層家庭や地域との連携・協働による学校経営を推進してまいります。児童生徒の登下校時の安全を確保するために、登下校の見守り活動を行っているスクールガードなど地域の方々に引き続き協力をお願いし連携してまいります。

(3)相談機能の充実

相談機能の充実につきましては、学校教育課に2名の教育相談員を配置し、学校や保護者、児童生徒からの相談に対応してまいります。また、小・中学校へのスクールカウンセラーの派遣、スクールソーシャルワーカーによる家庭への支援など、相談機能の充実を図るとともに、学校や関係機関と連携しながら、児童生徒や家庭への必要な支援に努めてまいります。

東日本大震災から間もなく11年を迎えます。震災後に生まれた子ども達も増えていますが、保護者の震災体験が子どもに及ぼす影響が心配されること、新型コロナウイルス感染症への感染に対する不安などが懸念されることから、児童生徒の不安や悩みに寄り添う「児童生徒の心のサポート」にも引き続き取り組んでまいります。

(4)特別支援教育の充実

特別支援教育につきましては、ユニバーサルデザインの考えに基づいた授業づくりなど、どの子どもにとっても必要な支援を行うことを基本としながら、特別な配慮を必要とする児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた、きめ細やかな支援・指導を行ってまいります。そのために、校内支援体制の充実、巡回教育相談による障がいの早期発見や早期支援、引継ぎシートを活用した小中学校の連携強化などに取り組んでまいります。

特別支援教育の充実を図るために、小・中学校に引き続き特別支援教育支援員を配置してまいります。

5 生徒指導の充実

生徒指導の充実につきましては、特にも不登校やいじめなどの問題への対応を重視し、良好な人間関係づくり、自己有用感や自己肯定感を育てる場や機会をつくること、互いの良さや違いを認め合える仲間づくり、将来の夢や希望を育むことなどを大事にしながら、児童生徒一人ひとりが自分らしさを発揮し、前向きに学校生活が過ごせるような環境づくりに取り組んでまいります。

不登校につきましては、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる支援のほか、教育委員会内に設置している適応指導教室「わかば教室」の活用を図ってまいります。

いじめにつきましては、いじめの未然防止に取り組むとともに、いじめを積極的に認知することで、いじめの早期発見、早期対応に努めてまいります。

また、宮古児童相談所や釜石警察署、市PTA連合会などの関係機関・団体で構成する「釜石市いじめ問題対策連絡協議会」において情報共有を行いながら、「釜石市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ防止の取組を推進してまいります。

不登校やいじめの他、子どもへの虐待やヤングケアラーの問題への対応など、福祉、医療など関係機

関との連携を図りながら対応してまいります。

6 校種間連携の推進

小・中学校の連携につきましては、各中学校区内の小・中学校が、目指すべき児童生徒像を共有し連携しながら、義務教育9年間を見通した教育活動を行ってまいります。

連携においては、「かまいし絆会議」の各中学校区での取組など児童生徒間の交流のほか、教職員による連携・協働を推進し、小学6年生の中学校へのスムーズな適応を図るとともに、連携を図ることで、小学校と中学校、それぞれの充実につなげてまいります。

高等学校との連携につきましては、高校生をゲストティーチャーとした小中学校での授業や活動の紹介など交流の機会を広げてまいります。

7 教職員の働き方改革

教職員の働き方改革につきましては、教職員の勤務実態を把握し、教職員の健康管理について、各学校と連携を図りながら改善に取り組んでまいります。

各学校において「労働衛生安全委員会」を開催し、職場環境の改善に取り組むとともに、釜石市長会、養護教諭部会、学校事務部会や教職員団体等で構成する「釜石市立小・中学校労働安全衛生委員会」において、教職員の働き方改革について協議してまいります。

おわりに

以上、令和4年度の施策の概要について、述べました。

教育委員会といたしましては、引き続き「第六次釜石市総合計画」及び「釜石市教育大綱」に基づき、未来を担う子どもたちを育むよう、教育振興施策に取り組んでまいります。

教育の使命は、子どもたち一人ひとりに「幸せになるための力」を育むことです。「強く生き抜く力の育成」は、子どもたちが「幸せになるための力の育成」にほかなりません。そして、それは、学校だけの役割ではなく、家庭や地域、社会の役割でもあります。それぞれの立場で、子どもたちが幸せになるために、どのように環境を整え、どのように子どもたちを育てていったらよいのかを考えていただき、共に子どもたちを育ててまいりたいと思います。

今後とも、議員各位と市民の皆様の深いご理解とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げ、教育行政方針といたします。

5 教育財政

(1) 一般会計予算額と教育費の推移

(単位：千円、%)

年度	当初予算額			決算額		
	一般会計	教育費	比率	一般会計	教育費	比率
平成21	16,550,000	1,335,594	8.1	17,919,417	1,597,741	8.9
平成22	16,242,000	1,419,841	8.7	16,982,792	1,420,563	8.4
平成23	17,200,000	1,605,623	9.3	47,655,343	1,422,894	3.0
平成24	38,290,000	1,405,378	3.7	108,314,610	2,067,698	1.9
平成25	85,455,000	1,435,289	1.7	75,635,534	1,367,574	1.8
平成26	108,000,000	2,200,064	2.0	80,339,616	1,998,525	2.5
平成27	103,126,000	2,074,115	2.0	69,665,425	2,299,924	3.3
平成28	75,754,000	2,740,204	3.6	72,040,829	1,944,832	2.7
平成29	64,585,000	3,052,176	4.0	67,107,773	3,415,591	5.1
平成30	50,320,000	2,491,416	5.0	53,678,390	3,069,075	5.7
令和元年	44,757,000	4,087,898	9.1	53,346,455	4,529,628	8.5
令和2年	27,987,000	1,906,243	6.8	41,305,337	1,878,227	4.5
令和3年	20,487,000	1,702,742	8.3	23,553,020	1,660,570	7.1
令和4年	19,823,000	1,649,711	8.3	-	-	-

(2) 教育費予算構成の累年比較

(単位：千円)

年度	教育費総額	教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費
平成21	1,335,594	231,897	194,242	103,116	175,489	253,559	377,291
平成22	1,419,841	252,504	253,076	117,802	160,584	271,597	364,278
平成23	1,605,623	233,272	381,189	114,009	160,868	286,017	430,268
平成24	1,405,378	199,682	182,348	131,499	186,197	211,846	493,806
平成25	1,435,289	201,577	247,618	145,457	129,713	202,159	508,765
平成26	2,200,064	203,740	661,417	150,164	402,060	246,915	535,768
平成27	2,074,115	241,915	296,998	198,431	180,490	355,922	800,359
平成28	2,740,204	246,763	190,912	155,954	71,593	240,696	1,834,286
平成29	3,052,176	262,299	419,749	140,420	71,869	400,765	1,757,074
平成30	2,491,416	263,700	213,431	163,891	62,744	435,480	1,352,170
令和元年	4,087,898	241,360	244,402	151,039	26,440	377,084	3,047,573
令和2年	1,906,243	314,704	341,657	170,365	13,467	366,869	699,181
令和3年	1,702,742	348,558	226,365	134,323	23,383	320,648	649,465
令和4年	1,649,711	360,024	206,722	151,781	18,320	353,294	559,570

(3) 令和4年度の主な事業

ア 当初予算

◆ かまいし絆会議運営事業 534千円

釜石の未来を担う市内の児童生徒が、自分たちの学校や地域の生活をよりよくするために何ができるかを考え、将来の釜石市をつくるリーダーとなれる力を身に付けていくため、かまいし絆会議として様々な活動を行うものです。

《事業内容》

- 各学校消耗品購入費、会場等使用料

◆ 学校生活管理指導表作成料補助事業 130千円

児童生徒のアレルギー疾患に対応するため、年に一度保護者の負担で提出を求めている「学校生活管理指導表」について、特に経済的負担の大きい要保護・準要保護世帯及び特別支援教育就学奨励費支給世帯に対して作成料の補助を行うものです。

《事業内容》

- 対象人数 40人

◆ 特別支援教育支援員配置事業 45,610千円

LD（学習障がい）、ADHD（注意欠陥・多動性障がい）、高機能自閉症等や身体的な障がいをもつ児童生徒の学校生活上の介助や学習活動上の支援を行う特別支援教育支援員を小中学校へ配置して、障がいによる困難を克服するための教育を充実しようとするものです。

《事業内容》

- 配置人員 19人

◆ かまいしコミュニティスクール推進事業 2,100千円

当市の鉄の歴史や風土、伝統、有形無形の財産を活用して郷土理解を深めるとともに、郷土の誇りや愛着を育てるための活動、地域の人材の活用をはじめとする学校の自主的な活動に対して助成するものです。

《事業内容》

- 交付額 1校あたり150千円（小学校9校、中学校5校）

◆ こころのケア事業 3,895千円

東日本大震災に起因するストレスによって自分自身や周囲も気づきにくい心身の細やかな変化が現れており適切な対処が必要なことから、ストレス障がいなどを早期に把握するなどきめ細かなケアを継続的に行うためスクールソーシャルワーカーを配置するものです。

《事業内容》

- 配置人員 1人

◆ 鉄の学習推進事業【新規】 455千円

市内の児童生徒が近代製鉄発祥の地である釜石の鉄づくりの歴史について、知識を深めるために、世界遺産である橋野鉄鉱山を見学するための経費を負担するものです。

《事業内容》

- バス借り上げ料

◆ **防災教育・復興教育推進事業【新規】** 1, 704千円

岩手県教育委員会による「いわての復興教育」プログラムに基づき、「いきる」「かかわる」「そなえる」の3つの教育的価値を関連付けた教育活動を推進し、郷土を愛し、その復興・発展を支える人材を育成するものです。

《事業内容》

- 震災学習列車活用スクール 釜石中学校
- いわての復興教育スクール 釜石中学校
- 交流学习スクール 釜石中学校、唐丹中学校

◆ **ICT支援員配置事業** 2, 953千円

急速に進む学校のICT化により環境が大きく変わる学校現場の負担を軽減し、ICT環境が児童生徒の学びのためにより有効に活用されるよう、日常的な教員のICT活用を支援するICT支援員を配置するものです。

《事業内容》

- 配置人数 2人
 - ・ ICT機器を活用した授業等の支援
 - ・ 教員を対象とした研修の実施
 - ・ ICT活用に係る学校からの問い合わせや相談への対応

(教育費・10款1項3目／学校教育課)

◆ **学校施設トイレ洋式化事業（小学校費）【新規】** 7, 000千円

児童の快適な教育環境の向上を図るとともに、避難所としての役割を担う屋内運動場等の災害時における環境整備を推進するため、既存の和式トイレを洋式トイレに改修するものです。

《事業内容》

- 市立小学校トイレ洋式化改修修繕料
 - ・ 双葉小学校、小佐野小学校

(教育費・10款2項1目／教育委員会総務課)

◆ **ICT活用教育推進事業（小学校費）** 17, 792千円

GIGAスクール構想の推進により、学習指導要領の示すねらいを達成し、多様な子どもたち一人一人に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できるよう、ICT活用教育の環境を継続して全校に整えるものです。

《事業内容》

- ICT機器及び学習用ソフトウェア賃借料 等

(教育費・10款2項2目／学校教育課)

◆ **学校空調整備事業** 8, 855千円

学校における学習環境の向上のため、普通教室及び特別支援教室等にエアコンを設置するものです。

《事業内容》

- 釜石中学校空調整備工事

◆ **学校施設トイレ洋式化事業（中学校費）【新規】** 2, 100千円

生徒の快適な教育環境の向上を図るとともに、避難所としての役割を担う屋内運動場の災害時における環境整備を推進するため、既存の和式トイレを洋式トイレに改修するものです。

《事業内容》

- 市立中学校トイレ洋式化改修修繕料
・大平中学校

(教育費・10款3項1目／教育委員会総務課)

◆ **ICT活用教育推進事業（中学校費）** 12, 309千円

GIGAスクール構想の推進により、学習指導要領の示すねらいを達成し、多様な子どもたち一人一人に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できるよう、ICT活用教育の環境を継続して全校に整えるものです。

《事業内容》

- ICT機器及び学習用ソフトウェア賃借料 等

(教育費・10款3項2目／学校教育課)

◆ **中学生相互派遣事業【新規】** 583千円

当市と青森市の中学生が相互に訪問し、両市の平和・防災に関する取り組みを学習し、平和の尊さと防災対策の大切さについて学ぶものです。

《事業内容》

- バス運行委託料 等
- 訪問時期 令和4年7月（予定）

◆ **放課後子ども教室推進事業** 3, 110千円

行政等との連絡調整や活動プログラムの企画等を行う協働活動支援員及び子どもの活動の見守りや学習サポートを行う協働活動サポーターを配置のもと、放課後等における安心安全な子どもたちの活動拠点を設け、自由遊びのほか様々な学習機会（放課後学習、体験活動、異学年交流等）を提供するものです。

《事業内容》

- 実施場所 公民館、集会所、学校内施設、復興公営住宅集会室等
6教室（7小学校区）

◆ **地域学校協働活動体制推進事業** 8, 032千円

地域と学校が連携、協働し、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく地域学校協働活動の推進体制（地域学校協働本部）を設置し、地域と学校の連絡調整等を行う地域コーディネーターの配置のもと、地域住民等の参画を得ながら、学校支援活動をはじめとする様々な地域学校協働活動を行うものです。

《事業内容》

- 地域学校協働本部設置校
釜石小学校、白山小学校、甲子小学校、鵜住居小学校、栗林小学校
- 地域学校協働本部設置予定校
双葉小学校、平田小学校、小佐野小学校、唐丹小学校
釜石中学校、甲子中学校、釜石東中学校、唐丹中学校、大平中学校

(教育費・10款6項1目／まちづくり課)

◆ **文化芸術振興事業** 6, 570千円

市民が文化芸術に触れる機会を提供するとともに、文化芸術団体等の活動を支援し、市民の心豊かな生活の実現を目指すものです。

《事業内容》

- 釜石市民芸術文化祭開催事業補助金
- 文化芸術振興事業補助金
- 伝統文化子ども教室補助金 等

(教育費・10款6項1目／文化振興課)

◆ **埋蔵文化財保存事業** 11, 182千円

埋蔵文化財の保護を目的として遺跡詳細分布調査を行うとともに、個人住宅の建設事業や各種開発事業に伴う試掘確認調査を実施するものです。

《事業内容》

- 個人住宅の建設事業や各種開発事業に伴う試掘確認調査
- 縄文時代前期の遺跡の詳細分布調査

◆ **有形文化財公開事業** 982千円

郷土の先人の業績を讃えるとともに、貴重な文化財に触れ、郷土愛を育むため、釜石の文化財を一般公開する事業を行うものです。

《事業内容》

- 市内に残る有形文化財の一般公開

◆ **歴史はっけん事業** 5, 108千円

市内に埋もれた歴史や文化財を発見または再発見し、子どもから大人まで幅広く伝えるとともに、広くまちづくりに活用し、最終的に歴史・文化財に関する釜石市文化財保存活用地域計画の策定を目指そうとするものです。

《事業内容》

- 釜石市文化財保存活用地域計画協議会の開催
- 市内文化財の調査
- 歴史や文化財に関する講演会の開催

◆ **鉄づくり体験事業** 2, 109千円

近代製鉄発祥の地である当市の歴史を再確認し、先人から受け継がれてきた「ものづくりの精神」を子どもたちに伝え、郷土を愛する人材の育成を図るため、市内の子どもたちを対象に鉄づくり体験を実施するとともに、鉄の週間に合わせて、鉄の検定を実施するものです。

《事業内容》

- 市内の中学1年生を対象とした鉄づくり体験の実施
- 鉄の検定の実施

◆ **屋形貝塚保存活用事業** 9, 616千円

令和3年3月26日に国史跡となった貝塚を伴う縄文時代の集落跡である屋形遺跡を、縄文時代の生活を解明していく上での重要な遺跡として、保存・活用しようとするものです。

《事業内容》

- 釜石市屋形遺跡整備検討委員会の開催
- 保存・活用のための内容確認調査
- 屋形遺跡の案内板等の設置

(教育費・10款6項5目／文化振興課)

◆ **橋野高炉跡整備事業** 39, 796千円

世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産である橋野鉄鉱山の保全と活用を推進するため、「橋野鉄鉱山の保存・整備・活用に関する計画」に基づき、採掘場跡及び運搬路跡も含めた史跡整備のための調査を行うものです。

《事業内容》

- 会計年度任用職員経費 1,026千円
- 史跡整備検討委員会の開催(2回) 134千円
- 範囲内容確認調査委託料(遺跡測量、出土遺物の保存処理・整理、自然科学分析等) 34,241千円
- 橋野高炉跡整備事業委託料(石垣微動調査) 2,804千円 等

(教育費・10款6項5目／世界遺産課)

◆ **橋野高炉跡修復・公開活用事業【新規】** 33, 721千円

世界遺産・橋野鉄鉱山を適切に保存・修復し、後世に残していくとともに橋野鉄鉱山に関する理解増進を図る必要があることから、石垣の修復を行うものです。

《事業内容》

- 二番高炉周辺石垣測量調査委託料 18,709千円
- 二番高炉周辺石垣修復工事 15,000千円 等

(教育費・10款6項5目／世界遺産課)

◆ **特別支援学校給食提供事業【新規】** 748千円

令和5年度から予定する岩手県立釜石祥雲支援学校への給食提供開始に向けた準備を進めるものです。

《事業内容》

- IH調理器設置工事 638千円
- 照明器具増設工事 110千円

(教育費・10款7項3目／学校給食センター)

イ **6月補正予算**

◆ **小学校感染症対策・学習保障等支援事業(コロナ)** 8, 550千円

各小学校の児童の学習を保障するため、感染症対策を進めるものです。

《事業内容》

- 感染症対策のための消耗品・備品等の購入
- 上限額 児童数 1人～300人 1校当たり 900千円
301人～500人 1校当たり 1,350千円

(教育費・10款2項2目／学校教育課)

◆ **中学校感染症対策・学習保障等支援事業（コロナ）** 4, 950千円

各中学校の生徒の学習を保障するため、感染症対策を進めるものです。

《事業内容》

- 感染症対策のための消耗品・備品等の購入
- 上限額 生徒数 1人～300人 1校当たり 900千円
301人～500人 1校当たり 1,350千円

(教育費・10 款3項2目／学校教育課)

◆ **いす式階段昇降機設置事業（公民館費）【新規】** 5, 704千円

一般財団法人自治総合センターの助成金を活用し、主たる活動場所が2階に設置されている平田公民館及び甲子公民館について、階段の上り下りが困難な利用者が1階と2階を自由に行き来できるよう、いす式階段昇降機を設置して施設のバリアフリー化を進め、生涯学習の拠点として多様な利用者が利用しやすい施設機能の充実を図るものです。

《事業内容》

- いす式階段昇降機設置工事

(教育費・10 款6項2目／まちづくり課)

◆ **いす式階段昇降機設置事業（図書館費）【新規】** 3, 601千円

一般財団法人自治総合センターの助成金を活用し、釜石市立図書館の階段の上り下りが困難な利用者が1階と2階を自由に行き来できるよう、いす式階段昇降機を設置して施設のバリアフリー化を進め、生涯学習の拠点として多様な市民が利用しやすい施設機能の充実を図るものです。

《事業内容》

- いす式階段昇降機設置工事

(教育費・10 款6項3目／まちづくり課図書館)

6 教育委員会附属・関連機関

(1) 釜石市文化財保護審議会

(任 期：令和4年8月23日～令和6年8月22日)

令和4年9月1日現在

番号	職 名	氏 名	職 業	委嘱開始年月日
1	会長	川 原 清 文	無職	平成18年5月1日
2	副会長	久 保 知 久	農業	平成16年6月1日
3	委員	松 本 武	無職	平成15年4月1日
4	委員	山 崎 倫 昭	無職	平成24年1月1日
5	委員	千 葉 愛 子	無職	令和2年4月1日
6	委員	市 川 淳 子	無職	令和2年4月1日
7	委員	瀬 戸 元	無職	平成21年5月1日
8	委員	藤 井 サエ子	自営業	平成21年5月1日
9	委員	河 東 直 江	宮司	平成24年1月1日
10	委員	鱒 沢 トモ子	無職	令和2年4月1日
11	委員	佐々木 光 壽	自営業	平成17年4月1日
12	委員	藤 原 信 孝	無職	平成24年1月1日
13	委員	加 藤 良 司	無職	平成28年1月1日
14	委員	千 葉 まき子	無職	令和2年4月1日
15	委員	藤 井 静 子	無職	令和4年8月23日

(2) 釜石市学校給食センター運営委員会

(任期：令和3年7月1日～令和5年6月30日)

令和4年7月1日現在

役職	氏 名	所 属	最初の委嘱年月	選出区分
	及 川 美香子	双葉小学校校長	令和3年7月	小学校の校長
委員長	鈴 木 崇	平田小学校校長	令和2年7月	小学校の校長
	佐 藤 一 成	鶴住居小学校校長	令和4年5月	小学校の校長
副委員長	柏 舘 秀 一	甲子中学校校長	令和3年7月	中学校の校長
	蛸 島 茂 雄	大平中学校校長	令和3年7月	中学校の校長
	石手洗 慎	釜石保健所環境衛生課	令和4年5月	保健所職員
副委員長	金 野 宏 美	釜石薬剤師会	平成19年7月	学識経験者
	小笠原 亮	栗林小PTA会長	令和4年5月	小学校のPTA会長
	鈴 木 繁	唐丹小PTA会長	令和3年7月	小学校のPTA会長
	千 葉 悟	釜石中PTA会長	令和4年5月	中学校のPTA会長
	須 藤 寛 人	甲子小PTA会長	平成30年7月	小学校のPTA会長
	内 舘 菜穂子	釜石小学校養護教諭	令和3年7月	その他教育長が指名する者
	小 澤 喜久子	小佐野小学校指導養護教諭	令和元年7月	その他教育長が指名する者
	佐々木 恵	白山小学校養護教諭	令和元年7月	その他教育長が指名する者

	藤井 津佳子	釜石東中学校養護教諭	令和3年7月	その他教育長が指名する者
	外 館 悌	釜石祥雲支援学校校長	令和4年5月	その他教育長が指名する者

(3) 釜石市社会教育委員

(任期：令和4年1月1日～令和5年12月31日)

令和4年7月1日現在

	氏 名	職 業 ・ 団 体 等	最初の委嘱年月日	種別
1	鈴木 崇	平田小学校校長	令和4年5月1日	学校
2	蛸島 茂雄	大平中学校校長	令和4年5月1日	学校
3	青木 裕信	岩手県立釜石高等学校校長	令和4年5月1日	学校
4	山口 邦子	釜石商工会議所女性会副会長	平成28年1月1日	社会
5	鈴木 繁	釜石市PTA連合会会長	令和4年7月1日	社会
6	石垣 邦子	釜石市芸術文化協会前副会長	平成30年1月1日	社会
7	阿部 信太郎	(一社)釜石青年会議所理事長	令和4年1月1日	社会
8	新田 佳世子	釜石市PTA連合会	令和4年1月1日	家庭
9	吉田 千秋	釜石市スポーツ推進委員	平成24年1月1日	社会
10	柴田 渥	かまいし女性フォーラム'21代表・主婦	平成8年5月1日	家庭
11	吉岡 真美	放課後子ども教室協働活動サポーター	令和元年5月1日	家庭
12	菊池 亮	釜石市社会福祉協議会	平成30年1月1日	学識

(4) 釜石市立公民館運営審議会

任期：令和4年1月1日～令和5年12月31日 釜石・甲子・小佐野・鶴住居・栗橋・唐丹

任期：令和4年5月1日～令和6年4月30日 平田

任期：令和3年5月1日～令和5年4月30日 中妻

令和4年5月1日現在

釜石公民館	氏 名	役 職 等	最初の委嘱年月日	種別
	及川 靖浩	釜石小学校校長	令和2年4月1日	学
	蛸島 茂雄	大平中学校校長	令和3年5月1日	学
	柏木 成一郎	無職	平成30年5月1日	識
	柳田 三枝子	民生児童委員	平成13年5月1日	社家
	山崎 義勝	大只越町内会長	平成30年5月1日	社
	合澤 洋子	民生児童委員	令和元年5月1日	社家
	小野寺 しず子	主婦	令和4年5月1日	家

平田公民	氏 名	役 職 等	最初の委嘱年月日	種別
	鈴木 崇	平田小学校校長	令和2年5月1日	学
	佐藤 雅彦	平田町内会会長	令和2年5月1日	社
	久保 修一	社会福祉法人清風会	令和4年5月1日	社
高澤 友子	釜石湾漁業協同組合平田女性部部长	令和4年5月1日	社家	

館	佐々木 淳子	釜石湾漁業協同組合白浜浦女性部部长	平成30年5月1日	社家
	福 田 博	民生児童委員（主任児童委員）	平成30年5月1日	社家
	小 松 美香	平田こども園園長	令和2年5月1日	学

	氏 名	役 職 等	最初の委嘱年月日	種別
中妻公民館	及 川 美香子	双葉小学校校長	令和3年5月1日	学
	海 藤 祐子	中妻子供の家保育園園長	令和4年5月1日	社
	村 上 雄子	ニチニチソウ代表	平成27年5月1日	社
	佐々木 ひろ子	民生児童委員（主任児童委員）	平成27年5月1日	社家
	佐 藤 力	中妻地区地域会議議長	令和2年8月1日	社
	万城目 千佳代	民生児童委員	令和2年8月1日	社
	小田中 彰次	上中島Ⅱ期復興公営住宅自治会	令和3年5月1日	社

	氏 名	役 職 等	最初の委嘱年月日	種別
甲子公民館	菊 池 一章	甲子小学校校長	令和3年5月1日	学
	柏 舘 秀一	甲子中学校校長	令和2年5月1日	学
	安久津 吉延	松倉町内会	平成9年5月1日	社
	松 田 真帆	放課後子ども教室協働活動サポーター	平成30年1月1日	家
	坂 本 慶子	甲子歌う会代表	平成22年12月1日	社
	鈴 木 みどり	民生児童委員（主任児童委員）	平成19年5月1日	社家
	村 上 幸三郎	大畑町内会事務局長	令和2年1月1日	社

	氏 名	役 職 等	最初の委嘱年月日	種別
小佐野公民館	千 葉 裕之	小佐野小学校校長	令和2年5月1日	学
	齊 藤 雅彦	釜石中学校校長	令和4年5月1日	学
	長谷川 こう子	民生児童委員（主任児童委員）	平成28年1月1日	社家
	木 谷 眞知子	主婦	平成19年8月1日	家
	黒 田 至	小佐野地域会議議長	平成28年5月1日	社
	松 坂 喜史	小川町内会前会長	令和2年1月1日	社
	吉 田 千秋	釜石市スポーツ推進委員	令和2年1月1日	社

	氏 名	役 職 等	最初の委嘱年月日	種別
鵜住居	佐 藤 一成	鵜住居小学校校長	令和4年5月1日	学
	佃 拓生	釜石東中学校校長	令和4年5月1日	学
	小 山 士	鵜住居町内会	平成24年1月1日	社

公 民 館	瀬戸保子	主婦	平成26年8月1日	家
	三浦紘子	釜石東部漁業協同組合箱崎女性部長	平成12年5月1日	社家
	澤本和子	主婦	平成25年1月1日	社
	山口未来	釜石大槌地区郷土料理研究会	平成31年4月1日	社

	氏名	役職等	最初の委嘱年月日	種別
栗 橋 公 民 館	八木澤江利子	栗林小学校校長	令和4年5月1日	学
	遠野健一	前栗林共栄会会長	平成19年5月1日	社
	川崎悦三郎	民生児童委員	令和4年1月1日	社家
	八幡和郎	沢町内会副会長	令和4年1月1日	社
	川崎通	無職	令和4年1月1日	社
	八幡裕子	能舟木町内会会長	令和2年1月1日	家
	遠藤朱実	自営業	令和2年1月1日	家

	氏名	役職等	最初の委嘱年月日	種別
唐 丹 公 民 館	柏崎裕之	唐丹小学校校長	令和3年5月1日	学
	八木稔和	唐丹中学校校長	令和3年5月1日	学
	木村京子	民生児童委員	令和元年5月1日	社家
	川原清文	市文化財保護審議会委員	平成19年5月1日	社
	河東智子	民生児童委員（主任児童委員）	平成25年1月1日	社家
	上村年恵	保護司	平成19年5月1日	家
	佐久間定樹	健康運動実践指導士	令和2年1月1日	社

※種別：学＝学校教育関係者、社＝社会教育関係者、家＝家庭教育の向上に資する者、識＝学識経験者

(5) 釜石市立図書館協議会

(任期：令和3年5月1日～令和5年4月30日)

令和3年5月1日現在

役職名	氏名	委嘱時期	選出区分
委員長	野田摩理子	平成19年5月	学校教育関係者
副委員長	藤原由香里	平成27年5月	社会教育関係者
	柴田渥	平成29年5月	社会教育関係者
	佐藤悦男	平成30年5月	社会教育関係者
	万城目千佳代	平成30年5月	社会教育関係者
	足立佐智子	令和元年5月	家庭教育関係者
	村上修	令和3年5月	学識経験者
	市川淳子	令和3年5月	社会教育関係者
	菊池一章	令和3年5月	学校教育関係者